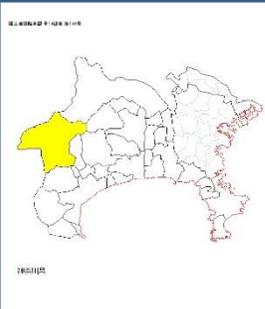


- 観光・交流の切り口から山北町の活性化に取り組むため宿泊事業者や飲食事業者、農業者等が連携して協議会を設立。
- 山北町の眠れる宝を磨いて農泊プログラムを創出し、都市部と山村の交流活性化により交流人口を増やす。
- 農泊事業に取り組み滞在時間を増やす事で、農村体験の幅を増やし、農山村の経済を活性化する。

神奈川県山北町



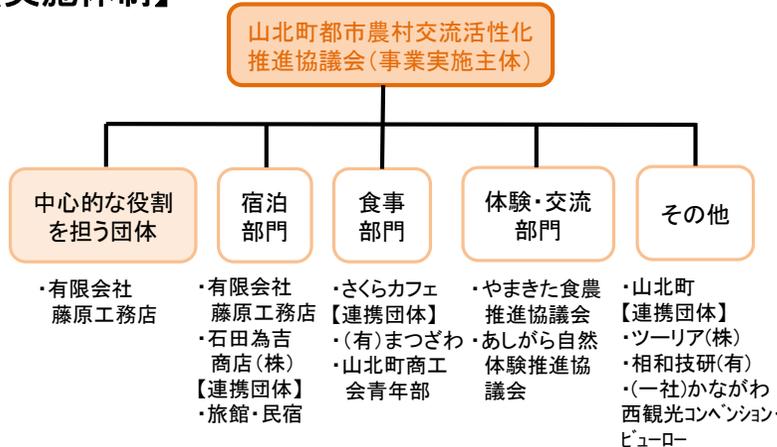
【採択年度】
平成30年度

【事業実施期間】
平成30～令和元年度



農業体験(ミカン摘果)実施状況

【実施体制】



【特徴的な取組】

- 山北の森林や自然、歴史、農業体験等をテーマにした農泊プログラムの開発・試行実施
- 足柄茶、里山薬膳御膳等のレシピ・商品の開発
- 都市住民や観光事業者にPRするため情報発信の強化

農業体験(茶摘み)実施状況



山北SRM(walk&Run)実施状況



【取組内容】

- 農泊プログラムの開発・試行実施
 - ・農泊に付随する体験プログラムの開発、事業計画の作成
 - ・農泊の試行実施・山北駅周辺や共和地区周辺における民泊拠点の拡大検討
 - ・各農泊プログラムの充実
- レシピ・商品の開発
 - ・地域の産品を使った飲食メニューの開発、試食会の開催
 - ・地産地消に係るレシピ・商品化
- 人材育成研修の開催
 - ・専門家招聘による研修や先進地視察・ワーキング
 - ・事業計画の作成や試行実施における専門家の助言、提言
- 情報発信の強化
 - ・映像・パンフレット作成
 - ・SNS発信

インバウンド対応状況 (青：対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約